

講義名	中国語資格試験準備 A (GSP生用)			授業形態	
担当教員	関 梅	開講期・曜日・時限	前期 木曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生
				ナンバリング・コード	CH1206

主題と概要

この科目は二次次GSP生を対象とします。
この授業は、「日本中国語検定試験」4級の合格を目標としています。
「日本中国語検定試験」のラウンジは準4級から始まりますが、この授業ではワンランク上の4級レベルの内容を学習しながら、検定試験を受けるためのリスニングと筆記のトレーニングを行います。本格的に中国語検定4級の合格を目指す授業として指導を行いますので、授業以外にも多くの課題を取り組まなければならないので注意してください。

到達目標

中国語検定試験4級に合格する目標を目指します。
4 技能に関する到達目標
聞く：平易な日常会話の内容を聞いて分かるようになる
話す：自己紹介ができ、短い文の質問と答えができるようになる
読む：300字以内の平易な内容の中国語を理解することができるようになる
書く：基本文型を応用して、簡単な自己紹介文を書くことができるようになる

提出課題

毎回の授業では、課外の課題プリントを配布し、提出した課題の完成状況を確認して次回にフィードバックを行います。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

提出した課題については、答えを合わせた後、必ず解説を行います。
特に、受講者の理解が不十分の内容について、重点的に復習を行います。

評価の基準

本講義の評価基準は毎回の講義の受講態度と提出物、小テスト及び中間テストと期末試験の成績により総合的に評価をすることを基準とします。
具体的な割合は：
平常点（授業中の受講態度、課題の提出、小テスト）20％
中間テスト30％、期末試験50％
原則として授業に5回の欠席以上の場合失格とします。
以上の記載については初回の講義の際に、教室で詳しい説明を行います。

履修にあたっての注意・助言他

中国語4級検定試験に合格するには、日々の努力は欠かせないので、音読の練習や単語の暗記と文法の復習をする必要があります。

教科書

.教科書を使用しない。

参考図書

.なし。

その他

検定問題の過去問題及びプリント教材

授業計画

1.4級レベル筆記問題 & リスニング
予習内容：4級レベルの単語 を自習すること。文法項目1-3を予習し、例文をすべて訳すこと (100分)
復習内容：単語 の発音、意味、書き方を復習すること。文法項目1-3の課題を完成し、リスニングをトレーニングすること (140分)
2.4級レベル筆記問題 & リスニング
予習内容：4級レベルの単語 を自習すること。文法項目4-6を予習し、例文をすべて訳すこと (100分)
復習内容：単語 の発音、意味、書き方を復習すること。文法項目4-6の課題を完成し、リスニングをトレーニングすること (140分)
3.4級レベル筆記問題 & リスニング
予習内容：4級レベルの単語 を自習すること。文法項目7-9を予習し、例文をすべて訳すこと (100分)
復習内容：単語 の発音、意味、書き方を復習すること。文法項目7-9の課題を完成し、リスニングをトレーニングすること (140分)
4.4級レベル筆記問題 & リスニング
予習内容：4級レベルの単語 を自習すること。文法項目10-12を予習し、例文をすべて訳すこと (100分)
復習内容：単語 の発音、意味、書き方を復習すること。文法項目10-12の課題を完成し、リスニングをトレーニングすること (140分)
5.4級検定問題前半復習・テスト
予習内容：4級レベルの単語 を自習すること。文法項目1-12を復習し、リスニング を復習すること (100分)
復習内容：テストの単語の発音、意味、書き方を復習すること。文法項目1-12のテスト問題を確認し、リスニングをトレーニングすること (140分)
6.4級レベル筆記問題 & リスニング
予習内容：4級レベルの単語 を自習すること。文法項目13-15を予習し、例文をすべて訳すこと (100分)
復習内容：単語 の発音、意味、書き方を復習すること。文法項目13-15の課題を完成し、リスニングをトレーニングすること (140分)
7.4級レベル筆記問題 & リスニング
予習内容：4級レベルの単語 を自習すること。文法項目16-18を予習し、例文をすべて訳すこと (100分)
復習内容：単語 の発音、意味、書き方を復習すること。文法項目16-18の課題を完成し、リスニングをトレーニングすること (140分)
8.4級レベル筆記問題（長文前半）& リスニング（長文1前半）
予習内容：4級レベルのすべての単語を自習すること。筆記問題の長文を理解し、日本語に訳すこと (120分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること。長文の課題を完成し、リスニング長文1をトレーニングすること (120分)
9.4級レベル筆記問題（長文後半）& リスニング（長文1後半）
予習内容：4級レベルのすべての単語を自習すること。筆記問題の長文を理解し、日本語に訳すこと (120分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること。長文の課題を完成し、リスニング長文1をトレーニングすること (120分)
10.4級レベル筆記問題（長文2前半）& リスニング（長文2前半）
予習内容：4級レベルのすべての単語を自習すること。筆記問題の長文を理解し、日本語に訳すこと (120分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること。作文の課題を完成し、リスニング長文2をトレーニングすること (120分)
11.4級レベル筆記問題（長文2後半）& リスニング（長文2後半）
予習内容：4級レベルのすべての単語を自習すること。筆記問題の作文課題を完成すること。リスニング長文2をトレーニングすること (120分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること。筆記問題の総合課題を完成し、リスニング長文2をトレーニングすること (120分)
12.HSK3級レベル筆記問題1&リスニング1
予習内容：HSK3級レベルの単語の習得を確認すること。筆記問題の総合課題を完成すること (120分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること。課題を完成してキャンパスクロスに提出すること。課題のリスニングをトレーニングすること (120分)
13.HSK3級レベル筆記問題2&リスニング2
予習内容：HSK3級レベルの単語の習得を確認すること。筆記問題の総合課題を完成すること (120分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること。課題を完成してキャンパスクロスに提出すること。課題のリスニングをトレーニングすること (120分)
14.HSK3級レベル筆記問題3&リスニング3
予習内容：HSK3級レベルの単語の習得を確認すること。筆記問題の総合課題を完成すること (120分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること。課題を完成してキャンパスクロスに提出すること。課題のリスニングをトレーニングすること (120分)
15.HSK3級レベル筆記問題4&リスニング4
予習内容：HSK3級レベルの単語の習得を確認すること。筆記問題の総合課題を完成すること (120分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること。課題を完成してキャンパスクロスに提出すること。課題のリスニングをトレーニングすること (120分)

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> A：PBL（課題解決型学習）	<input type="checkbox"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> B：ディスカッション、ディベート	<input type="checkbox"/> E：グループワーク
<input type="radio"/> C：プレゼンテーション	<input type="checkbox"/> K：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> F：その他（A・L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

外国語を用いて「人と円滑なコミュニケーションをとることができる」資質・能力を育み、商学部生に求められる「各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識」、経済学部生に求められる「人間、社会に関するこれまでの学問的成果の基礎」、人間社会学部生に求められる「日常生活と文化といった現実社会の様々なテーマ」に習熟し「コミュニケーション能力」の育成を目指します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

本講義では基本的にICT活用をし、グループ学習の形式で授業を進めていきます。
教室に備えているプロジェクターを使用し、音声はiPadとコードレススピーカーを使用します。
文法説明や課題の答え合わせなどについてはすべてBlogadやプロジェクターで行います。
また、Quizlet PWhootなどのアプリケーションを利用して検定問題の単語及び文法についての習得状況の確認を行います。

実務経験の有無及び活用

実務経験なし

備考

受講者の習得状況に応じて授業の進度を調整します。